

プレス公表（運転保守状況）

2019年2月14日

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	2018年 8月30日 9月6日 9月12日 10月3日 10月29日 12月4日 12月12日 2019年 1月31日	1号機	非常用ディーゼル発電機の過給機の軸固着について（区分Ⅰ）	<p>【事象の発生】 当社柏崎刈羽原子力発電所は、2018年8月30日に発生した1号機の非常用ディーゼル発電機の出力低下の原因調査をしていましたが、9月6日に過給機の軸が固着していることを確認しております。</p> <p>【対応状況】 これまで、過給機の軸固着に至った起因と推定した「タービンブレード付け根部の疲労破壊」について、材料、設計条件、加工不良、組立不良、外的要因の観点から調査を実施しております。</p> <p>加工不良の調査においては、タービンブレードレーシングワイヤの孔の高さが設計図面と比較して違いがあることを確認しました。</p> <p>また、外的要因の調査においては、タービンロータ付け根部の寸法が設計図面と比較して変化していること、組立不良の調査においては、過去の点検時に実施したタービンブレードの取外・取付に際して、付け根部の形状に影響を及ぼした可能性があることを確認しております。</p> <p>上記の形状的な変化が重畳して作用した場合、タービンブレード付け根部の応力が高まり、疲労破壊に至る要因となり得ることから、外的要因に関する追加調査を継続しております。</p> <p>なお、材料、設計条件の調査は終了し、疲労破損の要因とはならないものと整理しております。</p> <p>今後も引き続き、原因の特定に向けた調査を進めるとともに、再発防止策を取り纏め、2月下旬を目処に原子力規制委員会へ報告する予定です。</p> <p style="text-align: right;">（2019年1月31日までにお知らせ済み）</p>

プレス公表（運転保守状況）

2019年2月14日

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
②	2018年 11月1日 11月16日 11月21日 11月30日 12月13日 2019年 1月28日	—	荒浜側立坑付近のケーブル洞道内の火災について（区分Ⅰ）	<p>【発生状況】 2018年11月1日午前6時28分頃、荒浜側立坑内において、発煙が確認されたため、午前6時31分に119番通報を実施しました。 なお、現場（荒浜側立坑入口から南側に約70m地点）では炎は確認されておらず、消火活動等は行っておりません。公設消防による現場確認の結果、午前8時45分に「鎮火」確認、午前9時に「火災」と判断されました。本火災によるプラントへの影響はありません。</p> <p>【対応状況】 3つの問題点（火災発生、自治体および報道機関への情報連絡遅れ、柏崎市消防との情報共有に関わる課題）に関して調査を行い、それぞれの問題点について原因と対策を取りまとめました。</p> <p>当所は、これらの再発防止対策を徹底するとともに継続的な改善に取り組み、火災の未然防止と情報共有を含めた火災時の対応能力向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2019年1月28日までにお知らせ済み）</p>
③	2019年 1月22日	—	発電所構内（屋外）におけるけが人の発生について（区分Ⅲ）	—